

「事業名：モビリティ・イノベーション社会実装・産業創生国際拠点の構築」 2019年度補助事業の実績・成果

東北大学 連携市町村：南相馬市、浪江町

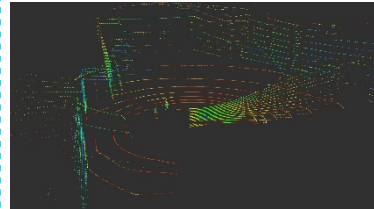
現地拠点：福島県南相馬市原町区萱浜新赤沼83 福島ロボットテストフィールド 研究棟 研究室12

事業のポイント

福島浜通り地域に次世代モビリティ(自動運転、EV、コネクテッドモビリティ、新サービス(いわゆるCASE))の研究実証・地域実装の推進拠点を整備し、全国大学のネットワーク(モビリティ・イノベーション連携会議等)により産学共創による研究集積・実証実験・社会実装・産業創出、およびそのための人材育成を推進し、さらに将来的には国際的な研究拠点への発展を目指していく。

2019年度の活動実績

- 「福島浜通り次世代モビリティセミナー」の月例開催(6回)を実施、普及啓発・人材育成開始。
参加者：のべ173名
- 福島ロボットテストフィールド(RTF)における研究開発・実証環境の整備
 - ・研究開発・実証拠点整備
 - ・情報通信等先進インフラの整備：5G、GNSS、非接触給電等
 - ・自動運転用プラットフォーム車両の導入整備：LIDAR,全方位カメラ等設置(引続き構築)
 - ・地域ITSデータセンター構築：3D点群データの見える化システム構築
- 次世代モビリティ普及啓発・人材育成セミナーの開催
- 地域ITS課題解決拠点活動：南相馬市、浪江町ほか地域課題ヒアリング等



今年度の成果

- ◎次世代モビリティ研究開発・実証拠点を立ち上げ、地域との関係構築
 - 月例セミナー開催(送迎バス運行→将来の地域路線提案実証)
 - 拠点構築：5G、非接触給電設備等の検討、実証用プラットフォーム車両構築、ITS地域データセンター構築など
 - 地域との連携推進：南相馬市・浪江町との連携協定、地域課題ヒアリング等

